

ご近所のお医者さん

□
656
□

菜の花診療所院長 山寺慎一さん ー大阪市生野区

なぜ検査で異常なし？

痛み、しびれ、めまい、呼吸困難感などの不快な症状が原因不明のまま長期的に続き、日常生活が著しく妨げられたり、強い苦痛を感じたりする状態があります。この状態は、繰り返し検査をしても

症状に合致する異常が見つかからないことと、およそ半年以上にわたり症状が続くことによって特徴づけられます。

患者さんの多くは、複数の医療機関で何度も診察や検査を受けますが、異

続く症状 一人二脚で

常を指摘されません。そのため患者さんによっては、検査の性能や医師の技量に疑問を抱き、更に別の医療機関を受診してしまいます。この行動は「ドクターショッピング」と呼ばれ、患者

・医師間の信頼関係が構築されず、かえって軽快が遠のくことになりま

残念ながら現時点で治療法が確立されていませんが、いくつか有効と考えられている対応法があります。

①症状そのものにとらわれすぎない
②信頼できるかかりつけ医を持つ

い、他の病院での検査や対診の必要が

あれば、必ず紹介状を携えて受診しましょう。紹介状があると検査や診察の精度が高まります。

③精神科や心療内科への受診も考慮
④ある種の鎮痛剤、安定剤、抗うつ

剤が有効な場合も②飲み始めは効果がなくて

も少しずつ量を増やしていく過程で症状が軽くなることもまれではありま

あくまで現時点で原因や治療法が分かっていないだけで、診察を継続する過程でのちの原因が判明したり、新たな治療が発見されたりする可能性があります。諦めずに前向きにかかりつけ医と二人三脚で治療を進めていく姿勢が大切です。

(府医師会医療問題研究委員会委員)

